



これでいいのか神奈川？
もっと改革を！



未来にかけるみっつの橋

みっはし

三橋まさお

未来にかけるみっつの橋

神奈川県にはまだ多くの問題点が残されています！

神奈川から元気を 地方に権限の委譲を

- ・地方が元気にならないと、日本は元気にはならない
- ・政治がしっかりしないと、経済や教育の足を引張る
- ・政治と景気がよくなると、地域や社会が元気になる

政治不信が募り政治呆然の今日、政治をしっかりと機能させるべく、

①議会改革、②中小企業対策、③教育改革に

しつこく徹底的に取り組みます。

政治は夢を示し、道を開拓すること

トライアスロンと読書を趣味とするじっくり考えるタイプ。

昭和44年、横浜生まれ。横浜市立の小中卒業、桐蔭学園高校を経て、成蹊大学経済学部卒業。サラリーマン生活から、自由民主党神奈川8区支部長秘書、政策ジャーナル「政策空間」編集員、自民党かながわ政治大学校(10,11,12期)、現在新堀のりひこ秘書。



地域との関わりから問題・意識を共有し、具体的な取組みに変換することを大事に、県政のこれからを皆様と考えていきます。

ホームページで活動をチェック：<http://3hashi.jp/>

これでいいのか神奈川？もっと改革を！

みつはし 三橋まさお、しんぼり 新堀のりひこに尋ねる

①地方への権限委譲、②地方自治法改正、
③中小企業対策、④教育改革を掲げ、神奈川、
そして日本のあり方を導くことに、身を粉にして
注力してきた新堀のりひこ神奈川県議会議員
(南区7期)に、三橋まさおが神奈川県政に対
峙するにあたっての心構えを尋ねた。



■ 地方と国、議会のあり方

三橋：神奈川県にはまだ多くの問題点が残されて
いると思います。特に、地方議会改革、
教育、中小企業対策に注目しています。

新堀：我が国が中央集権として現在の形態と
なって150年。改正しなければならないことも多い。国は何をやるべきで、
地方はなにをやるべきか、国家のあり方を
議論することが大事。それが現在の日本の
抱える問題を解決する一つの方策を与
えるでしょう。

三橋：南区は、菅元総務大臣にて地方自治、道
州制といった議論が活発な地域ですが、
それを確かなものにしていくのに、地方
への権限委譲など大胆な地方自治の改革
が必要と考えています。

新堀：「これでいいのか？神奈川、さらに改革
を！」この言葉に私が訴えてきたことが
すべて込められています。地方行政のあ
り方、地方議員の役割はどうあるべき
か？このままでは、議員の役割を誤解す
る者を生み出すばかりで、本当に地方議
員としてがんばりたい成り手が出てこな
くなってしまいます。

■ 「みらいへ架けるかけはし」へ

三橋：自分は長くボランティアに携わった経験
から、政治の一側面は、究極的なボラン
ティアと捉えています。地域との関わり
から問題・意識を共有し、具体的な取り
組みに変換していくことが大事、と考
えています。

新堀：誰も手をつけていない問題や、これはお
かしいのではないかと感じる場面がで
てくる。中央や行政と対峙しても貫かな
ければならないこともあるでしょう。そ
んな誰もやりたがらない難しい問題にし
つこく取り組むことです。三橋さんは、
かながわ政治大学など、各所にてリー
ダ性を発揮してきました。私以上に理想
を追い、支持を拡げていくと信じていま
す。がんばってください。

三橋：まずは先生が健康になって頂くことが一
番の願いです。そのためにもご心配をか
けないよう、「政治家は夢を示し、道を
示すこと」を肝に銘じ、皆様の声に真摯
に、神奈川県の問題にしつこく取
り組んで参りたいと考えています。

未来にかけるみつつの橋 三橋まさお

ホームページ：<http://3hashi.jp/>

皆様の声をお聞かせください：info@3hashi.jp